

内閣府特命担当大臣（科学技術政策） 談話

（平成26年10月7日）

本年のノーベル物理学賞を、名城大学の赤崎勇教授、名古屋大学の天野浩教授、カリフォルニア大学の中村修二教授がその優れた御業績により受賞されることとなりましたことについて、心からの敬意と祝意を表します。

人類への貢献を称えるノーベル賞を日本人の研究者が受賞されたことは、科学技術を国家戦略の根幹と位置づけ、科学技術基本計画及び科学技術イノベーション総合戦略の下、その推進に取り組んでいる我が国にとって、日本の研究水準の高さを世界に示すものであり、大きな励みとなるものです。

この受賞が、次代を担う若い世代に夢を与え、科学技術に対する社会の期待や関心を高める契機となり、我が国の科学技術活動全体の裾野の拡大に大いに貢献することを心より期待します。

赤崎教授、天野教授、中村教授におかれては、これからも御自身の研究や後進の育成に取り組まれ、我が国及び世界の科学技術の発展に貢献されるようお願い申し上げます。